



トヨタ自動車 「空飛ぶクルマ」に本格参入



トヨタ自動車は16日、「空飛ぶタクシー」のサービス化を目指す米企業「ジョビー・アビエーション」に3億9,400万ドル（約430億円）を出資し、機体の開発や生産を共同で進めると発表した。今後、成長が見込まれる空の移動分野に本格参入する。

ジョビー社は米カリフォルニア州に本社を置き、電動の垂直離着陸機「eVTOL」の早期実用化に向けた開発を進めている。

トヨタは自動車の生産で培った経験を生かして機体の設計や素材、電動化の技術開発に共同で取り組む。生産面ではトヨタ生産方式のノウハウを提供することで、高い安全性に加えて低コスト化を実現し、量産を目指す。トヨタの友山茂樹副社長がジョビー社の取締役役に就く。機体の詳細や生産計画、投入時期などの詳細は今後、公表する。

eVTOLは都市部のビジネスマンや旅行者の短距離移動を想定。ヘリコプターとドローン、小型飛行機の要素を組み合わせた構造で、電動のため、環境性能や静粛性に優れている。トヨタの豊田章男社長は「空のモビリティは未来の人々の移動と生活を大きく変革する可能性を秘めており、実用化はトヨタ創業以来の夢でもある。移動の自由と楽しさを届けるモビリティの実現に貢献できることをうれしく思う」とコメントした。

1/17「中日新聞」

《常南のヒーロー》 蒼人（2年）君と俊季（2年）君がハンガー掛けの修理を！

今日、先生がメモの紙を落してしまったとき、吉口來希（1年）君がすぐに拾ってくれていました。ありがとう！
(1年：野村咲羽)

ハンガー掛けが壊れていたとき、松本蒼人（2年）君と山崎俊季（2年）君がネジをはめて直してくれました。よく気がつくね。ありがとう！
(2年：富田珠花・山口心和)

1階の女子トイレの掃除をしていたとき、佐藤来春（2年）さんが自分の使ったスリッパだけでなく、他のスリッパもきれいに整頓してくれました。ありがとう！
(5年：森 結愛)

山川芽泉（5年）さんが、掲示物の画びょうが取れているのに気付いて、すぐに付け直してくれました。ありがとう！
(5年：盛 伊吹)

給食の時間、北村 漣（6年）君、森 風峨（6年）君、浅井悠利（6年）さん、廣瀬杏梨（6年）さんたちが、床にこぼれた水を拭いてくれました。ありがとう！
(6年：野村史佳)

※ 1月「行く」、2月「逃げる」、3月「去る」…、3学期はあっという間に過ぎていきますね。